

## YAMA\_HE\_SAMMPO\_IKOU

い よいよ、この上北山村通信「山へさんぽいこう」も最終回です。

3年前の2017年9月、地域おこし協力隊として上北山村へやってきてから、だいたい2か月に一度発行していた活動記録は、今回で17枚目となりました。協力隊として活動する以前から、大台ヶ原や大峯の山を登っていた私にとって、全くの知らない場所というわけではない上北山村。ただ、訪問者として訪れていた時には、気づかなかつたたくさん魅力が、この3年間でたくさん味わうことができました。都会からやって来た、見知らぬ一家の私たちに、色々と親切に話しかけて下さり、力になってくださった村の皆さま。円滑に協力隊活動ができるようにサポートをしてくださった役場の方々。一番初めに、私を地域おこし協力隊に導いてくださった方。そして、今後の活動につながる「民宿100年」を快く貸してくださり、自由に使わせてくださっているオーナーさん。いくら感謝しても足りないです。本当にありがとうございます。地域おこし協力隊という立場で活動しなければ得ることのできなかつた、人と人とのつながりが、この3年間で手にした一番の宝物だと感じています。そのつながりがあったからこそ、知ることのできた上北山村の魅力。文化や風習、歴史や自然。まだ知らない上北山村の魅力が、これから時間をかけて、もっと深く知りたいと思っています。

今後は、民宿業とガイド業に活動をシフトしつつ、近隣周辺の山々の探索活動は引き続きしていく予定です。生活古道の踏査や狩猟活動を通して、より深く山を知りたいと思っています。それと、村を拠点とした山歩きルートを提案し発信していきたいと考えています。ハイキングや、トレイルラン・自然観察など、一口に「登山」といっても楽しみ方は千差万別。有名なピークがなくても、展望が開けていなくても、色んな楽しみ方ができるのが山歩きのいいところ。私の活動を通して、「へえ。こんな楽しみ方があるんだな。一度、上北山村に行ってみよう」と思ってくれる人が一人でも居たらうれしく思います。

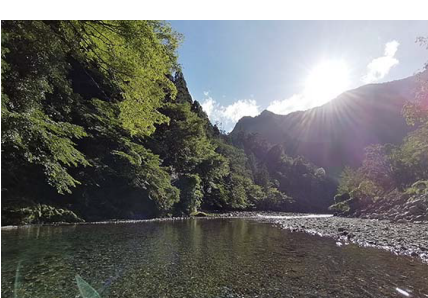
最後になりましたが、私たち一家はこれから先もこの村で暮らしていきます。どうぞ、よろしく願いいたします。小椽の民宿100年に、いつでもお茶のみに来てくださいね。

小谷 雅美





プレオープン中の  
民宿 100年でのひとこま



行政便り 上北山村通信「山へ散歩いこう」  
発行 地域おこし協力隊 小谷雅美  
発刊 偶数月第二水曜日  
連絡先 090-2064-4971

\*小谷雅美協力隊員の山行記録は、ブログでも読めます  
「山へ散歩いこう」で検索してみてください☆